(別紙２)　協議書案

第１２号様式

**指示・承諾・協議・提出・報告書**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 監督権者 | 事務所長 |  | 副所長 |  | 総括監督員 | 担当課長 |  | 主任監督員 | 担当係長 |  | 一般監督員 | 担  当  者 |  |  | 現場代理人 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 一般監督員  ○○　○○　様 | | | 年発  月  日議 | 令和○年○月○日 | | 発議者 | 受注者 | 現場代理人  ○○　○○ |
| 工事  番号 | 第○○号 | 工事名 | ○○道路改良工事 | | | | 受注者 | ○○株式会社 |
| 工事  場所 | ○○ | | ~~郡~~ | | ~~町~~ | 大字　　○○　地内 | | |
|  | | 市 | | ~~村~~ |
| 工期 | 自 令和 | ○ | 年 | | * 月 | ○ | 日 |  |
| 至 令和 | ○ | 年 | | * 月 | ○ | 日 |  |
| 指示・承諾・協議・提出・報告事項 | | | | | | | | |
| 「岐阜県県土整備部及び都市建築部発注のＩＣＴを活用したモデル工事実施要領」第６条に基づき、ＩＣＴを活用した工事を別紙のとおり実施したいので協議する。 | | | | | | | | |
| 処理・回答 | | | | | | | | |
| 上記事項については、了解・承諾・後日指示・受理する。協議のとおり施工すること。 | | | | | | | | |
|  | | | | | | | | |
| ※協議事項に対して検討時間のかかる場合は、「後日指示」するものとする。 | | | | | | | | |
| 令和 年 月 日 | | | | | | | | |

（注）「現場代理人」欄の押印は省略できるが、その場合は記名すること。

不要な文字は、 で消すこと。

別紙

ＩＣＴを活用したモデル工事　計画書

内容

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施工プロセスの段階 | | 作業内容 | | 採用する  技術番号  （参考） | 技術番号・技術名 |
| □ | ①３次元起工測量 |  | |  | １）空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量  ２）地上型レーザースキャナーを用いた起工測量  ３）ＴＳ等光波方式を用いた起工測量  ４）ＴＳ（ノンプリズム方式）を用いた起工測量  ５）ＲＴＫ－ＧＮＳＳを用いた起工測量  ６）無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量  ７）地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量  ８）音響測深機器を用いた起工測量  ９）その他の３次元計測技術を用いた起工測量 |
| □ | ②３次元設計データ作成 |  | | |  |
|  | ③ＩＣＴ建設機械による施工 | □ | 掘削工 |  | １）３次元マシンコントロール技術  ２）３次元マシンガイダンス技術  〇ＩＣＴ施工機械名  （例）バックホウ・ブルドーザ |
| □ | 盛土工 |  |
| □ | 路体盛土工 |  |
| □ | 路床盛土工 |  |
| □ | 法面整形工 |  |
| □ | 路盤工 |  |
| □ | 舗装修繕工 |  |
| □ | 河川浚渫工 |  |
| □ | 地盤改良工 |  |
|  |  |  |
|  | ④３次元出来形管理等の施工管理 | □  □ | 出来形  （面管理）  出来形  （断面管理） |  | １）空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理  ２）地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理  ３）ＴＳ等光波方式を用いた出来形管理  ４）ＴＳ（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理  ５）ＲＴＫ－ＧＮＳＳを用いた出来形管理  ６）無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理  ７）地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理  ８）施工履歴データを用いた出来形管理  ９）音響測深機器を用いた出来形管理  １０）その他の３次元計測技術を用いた出来形管理 |
| □ | 品質 |  | 1）ＴＳ・ＧＮＳＳを用いた盛土の締固め管理要領 |
| □ | ⑤３次元データの納品 |  | | | |

（注）上表の全てもしくは③、④いずれかの作業内容を含む一部においてＩＣＴを活用すること。

　　　ＩＣＴを活用する施工プロセスまたは作業内容に「■」をつける。